



島根大学サイエンス・カフェ 島根からつなぐ！SDGsー
第114回島根大学サイエンスカフェ

ヤングケアラーを 知っていますか

「ヤングケアラー」という言葉をご存じでしょうか。「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っているこどものことです。責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。近現代日本文学の頂点に立つ作家の一人である川端康成もヤングケアラーでした。この古くて新しいヤングケアラー問題を、今、なぜ問わなければならないのでしょうか。ヤングケアラーについて正しい知識を知って、支援の方法はどうあるべきかについて考えていきます。

講師

宮本 恭子 教授

(島根大学 法文学部 法経学科)

日時

2023. 10. 12 (木)
15 : 00 ~ 16 : 10

1 貧困をなくそう



3 すべての人に健康と福祉を



講師紹介

専門：福祉経済，社会保障

年金、医療、介護、少子化など様々な社会保障のテーマについて、どのように社会保障制度を改善、構築していくべきかについて取り組んでいる。



ヤングケアラーについて

「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っているこどものこと。責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



家族に代わり、幼稚園などの世話をしている。



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。



目が見えない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている。



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている。



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている。



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している。



がん・認知・精神疾患など慢性的な病気のある家族の看病をしている。



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている。



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。

出典：こども家庭庁 (<https://www.cfa.go.jp/policies/young-carer/>)

Zoomによる
オンライン開催
先着100名・参加無料

こちらから
お申込み
いただけます。



<https://forms.office.com/r/4gTrdyHPaj>

申込締切 10.12(木) 13:00



司会：吉田 修 URA (島根大学 オープンイノベーション推進本部)

お問合せ：研究・地方創生部 研究推進課
0852-32-9844

